

# 第47回 スバルレふれあいコンサート ～ラテンのタベ～

## Rally Cuba Oriente (ラリー クーバ オリエンテ)

Timballes & Vo  
of  
Bass  
Key & Vo  
Fl & A.Sax  
Trb

ラリー 寿永  
内藤 かおる  
御園生 弘  
中地 由美子  
ヘンリー 一瀬  
佐々木 弘太郎

Trp & Vo  
Bongo & Vo  
Conga  
Vo  
Vo  
Vo

大関 普通  
サトル  
膳 健二  
藤 文子  
ジョー  
マキ

コーキールンバ  
キエン セラ  
ベサメ ムーチョ

その他キューバの名曲や、皆様ご存知のラテンナンバーの数々を予定しています

2009.6.19(金)

PM6:20開場、6:50開演 入場無料

社会教育総合センター

群馬県太田市熊野町23番地19号

【お願い】

不要なタオル・石鹼等ございましたら受付迄お持ちください。  
社会福祉施設へ寄付させていただきます。

【お問い合わせ先】 スバル地域交流会事務局 TEL0276-26-2011  
[www.chiiki-kouryuukai.com](http://www.chiiki-kouryuukai.com)

## (すなが) ラリー 寿永 プロフィール



ラテンパーカッショニスト。コンガ奏者の第一人者。日本音楽界の重鎮。

1939年9月3日生、群馬県館林市出身。

1958年、群馬県立館林高校卒業後、上京。

チャーリー石黒と東京パンチヨス、松岡直也グループ、アイ・ジョージバンド、

ロイ大川とハーバーナイツ、石川晶とカウントパッファローズ等、多くのバンドに在籍。

松山千春、野口五郎、ツアー等、国内外多数のミュージシャンのツアー、及び

ライブでの演奏メンバーとして参加。また、これ迄数多くのミュージシャン達の

レコーディングに、スタジオ・トップミュージシャンとして、参画。

1976年、「オルケスタ246」を結成。CUBA音楽を主体とした、音楽活動に入る。

日本近代音楽史に多大な影響を与える続ける、「マエストロ」Rally Sunagaは、長年に渡り、トップミュージシャンの育成、及び輩出に尽力し続け、今日に至る。

1987年、館林に戻り、後輩の育成に尽力。更なる技術の研鑽と音楽性の向上に努める。

地元で、キューバの伝統的演奏形態を保つ、「Rally Cuba Oriente」を結成。活動開始。大の将棋ファン。地元館林で、「Sound House TOMATO」を経営。

音楽活動50年を迎えた現在も、高橋ゲタ夫をはじめとする、トップミュージシャン達とのLIVE活動を東京都内を中心に、各地で精力的に展開中。

## Rally Cuba Oriente

(ラリー クーパ オリエンテ)



現在、音楽活動50年を迎えた日本の音楽界の重鎮ラリー寿永(すなが)が、結成したバンドです。

ラリー寿永は、50年の長きに渡りラテンパーカッション奏者として、特にコンガ奏者の第一人者、トップミュージシャンとして演奏活動を展開しております。ここ20年、ライブでの演奏に活動の主体を移していますが、69歳の現在も日本のトップミュージシャン達と、都内を中心に演奏活動を展開中です。

ラリークーパオリエンテは、キューバの古い音楽スタイルのソンやチャチャチャ、その他キューバの音楽を中心に行っています。

バンドマスターのラリー寿永は、約40年以上前から、キューバの音楽スタイルを日本国内へ広めた、第一人者でもあります。

また、ソンは現在、世界的に広く親しまれているサルサ音楽の原型のリズムでもあります。

また、メキシコのトリオ・ロス・パンチヨスなどの演奏で、皆様が懐かしく思い出深い曲目、

一例では、「ベサメ・ムーチョ」や「ある恋の物語」や、皆様ご存知のラテンの名曲も多数ございます。

本バンドの特徴としまして、多くの曲が、メインの歌(カンタ)を中心に、歌(カンタ)とコーラス(コロ・カンタとのかけ合いで、

日本の歌謡コーラスとは異なる)の掛け合いをメインにした、キューバの演奏形態をキープする、

日本国内で屈指のキューバンバンドです。さらに、演奏に合わせ楽しく踊っていただくことも出来、幅広い年齢層のお客様にも、楽しんでいただけるものと思います。